



繫

西川小学校だより

第3号

R4.6.1

西川小学校

校長 白田慶和

教育活動がスタート ～主体的に学ぶ姿～

今年度がスタートしてもうすぐ2か月。4月に入学した1年生もすっかり西川小学校の生活に慣れてきました。主体的に学ぶ児童をめざし学習活動が進んでいます。自ら考え取り組む姿が見られます。これからは、粘り強く取り組み考えを深めていける場面をたくさん創っていきたいと思います。そして、困難なことに立ち向かうたくましさも育てていきます。



自分たちでできることを考えた
5年進んであいさつ運動

友達と
学び合
う4年
生



順番を考
え、1年生
に学校を
案内した2
年生。



6年生が
リハーサ
ルを重ね
大成功。
1年生を
迎える会



地域の名人に学ぶ

今年度もたくさんの地域の方々から学習を支えていただいています。



「昔語りの会」「ともだちや」「どんびんさんすけ」による読み聞かせ・昔語りをさせていただきました。子どもたちは、お話を聞いて笑ったり、うっとりしたり頷いたり反応しながら聞いていました。



JA青年部の指導で田植えをしました。初めての児童がほとんどでした。



奥山和茂さんにこんにゃくの植え方を教えていただきました。



人権擁護委員の方と一緒に花植えをしました。お家の方も6名参加してくださいました。

第1回学校運営協議会報告



4月22日に第1回学校運営協議会が開かれました。校長より学校経営の説明があり、その中から熟議のテーマを絞り話し合いました。今後の方向性が共通理解され今後の活動の大きな一歩となる会議になりました。なお、今年度より学校運営協議会委員が新しくなりました。

子どもたちの学びを町内に 社会に貢献できる学校を目指して

1 地域での学習活動について

- ・区長等との合同学習会をひらき地域を知ることから始める。
- ・地域に伝わるものづくり体験、  小さいときの体験・大人が楽しんでいる姿
- ・各地区の・・・伝統行事、昔の人の知恵を学ぶことで生き抜く力がつく。
- ・地産→研究→プレゼン 町のよさを産業に
- ・地域の人創り上げる（プルタブ回収・あいさつ）→発信
- ・テーマを決めて探究し発表する。（例えば水）
- ・文化祭と西川っ子まつりの同時開催

住み続けたい町

住み続けられる町へ

2 クラブ活動の充実

- ・道具から自分で創り上げ活動する。本物を味わわせる。
- ・保小中と茶道を系統的に体験 →日本文化を味わわせる。
- ・専門の先生をつけて本物を体験。
- ・西川らしさ ダムの役割と災害 森林学習等
- ・地域の歴史

- ・まず、地域を知る、地域の枠を超える。
- ・体験を大事にする。（五感を大切にしたい体験を）
- ・物を味わわせる。（高齢者のかかわらせ方が課題）
- ・人とかかわり、コミュニケーションを大事にする。
- ・今までやってきたことを点ではなく地域の人や保護者を巻き込んでつないで活動する。

【西川小学校運営協議会委員】

| | |
|-----|---------|
| 会長 | 古澤 勝廣さん |
| 副会長 | 黒田 啓 さん |
| 委員 | 佐藤 正子さん |
| | 土田 健さん |
| | 菅野 陽子さん |
| | 黒坂 永大さん |
| | 伊藤 貢さん |
| | 清野真由美さん |
| | 松田あゆみさん |
| | 白田慶和 校長 |

よろしくお願いします。

P T A主催 バス通学児童の徒歩登校 及び P T Aあいさつ運動

5月より月末の1週間、P T A主催でバス通学者の徒歩通学を実施しています。今年度は、その期間にP T Aあいさつ運動も実施しています。これまでも、集合場所やバス停での見守りをさせていただいておりますが、この期間はできるだけたくさんの方に協力をいただき、児童のあいさつの意識向上に努められればと思っています。13日には、菅野町長が来校し、子どもたちにあいさつをがんばろうと話してくださいました。ぜひ、地域の方も、家の前、畑の前等で児童へあいさつの声掛けをお願いします。

子どもたちのあいさつで、西川町を明るくしていきます。



5月15日菅野町長来校 講話

3つことを話してくださいました。

- 1 友達となかよくすること
- 2 あいさつをすること
- 3 家の人といっぱい話すこと

ありがとうございました

間沢若妻会より雑巾をいただきました。大事に使わせていただきます。